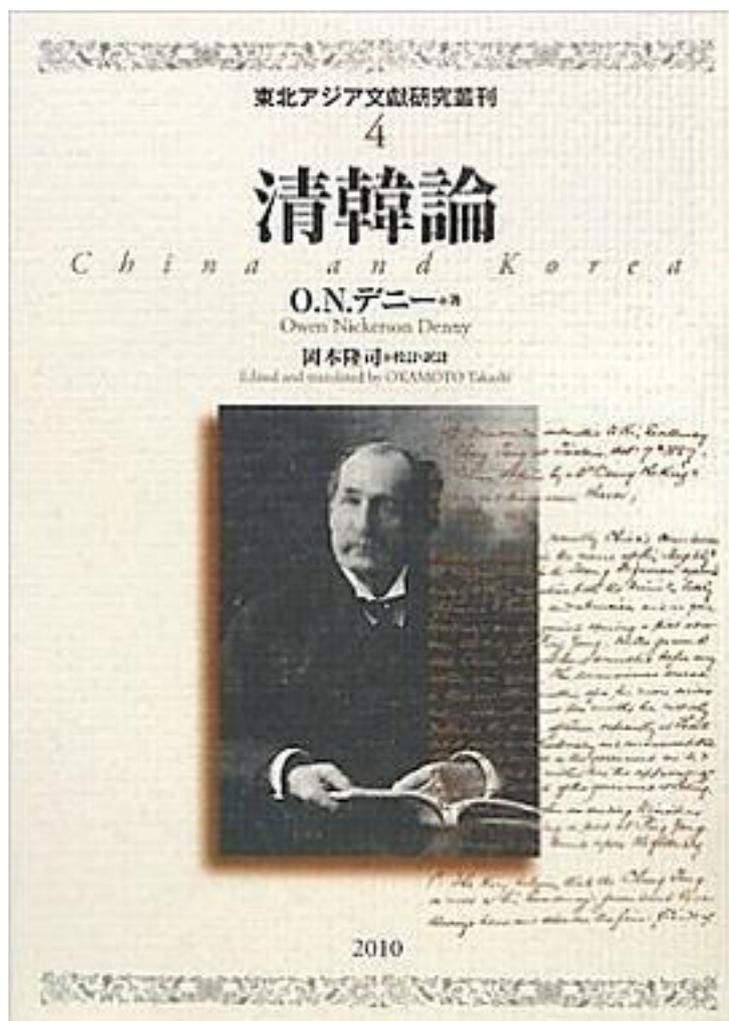


清韓論



[清韓論_下载链接1](#)

著者:O.N. デニー (著), Owen Nickerson Denny (原著)

出版者:東北アジア文獻研究会

出版时间:2010-3-1

装帧:

isbn:9784915730795

(東北アジア文獻研究叢刊)

19世紀末葉に朝鮮国王の顧問官だった著者によって書かれた本書は、当時の清朝と朝鮮の関係ばかりでなく、近代東北アジア史の重大な一局面を伝え、その後の日本、ロシアの動向などを考えても示唆的である。厳密な校訂を経たその英文テキストと訳文、そして詳細な註釈を付す。

作者介绍:

著者紹介

O・N・デニー (Owen Nickerson Denny, 1838-1900)

アメリカ合衆国の法律家・外交官。オレゴン州出身、同州の裁判官をへて、1877年より83年まで中国駐在領事、1886年より90年まで朝鮮政府の外国人顧問をつとめた。

校訂・訳註者紹介

岡本 隆司 (おかもと たかし)

1965年、京都市生まれ。1993年、宮崎大学教育学部講師、同助教授をへて、現在、京都府立大学文学部准教授。主要著作：『近代中国と海関』(名古屋大学出版会、1999、大平正芳記念賞受賞)、『属国と自主のあいだー近代清韓関係と東アジアの命運』(名古屋大学出版会、2004、サントリー学芸賞受賞)、『馬建忠の中国近代』(京都大学学術出版会、2007)、『世界のなかの日清韓関係史ー交隣と属国、自主と独立』(講談社、2008)、『中国近代外交の胎動』(共編著、東京大学出版会、2009)。

目録: 目次

『清韓論』 解題

凡例

第I部 『清韓論』 校訂英文テキスト

1 China and Korea

2 “The Addenda”

3 “A Memoranda submitted to His Excellency Li Chung Tang at Tientsin Oct. 7th 1887 on Corean Affairs by Mr. Denny the King’s Advisor, and discussion thereon”

第II部 『清韓論』 日本語訳文

1 『清韓論』

2 「附録」

3

「朝鮮国王顧問官デニー氏が1887年10月7日、天津で李中堂閣下に提出した、朝鮮問題に関する覚書、およびそれに関する議論」

註

あとがき

索引

・ ・ ・ ・ ・ ([收起](#))

[清韓論_ダウンロード1](#)

标签

清史

朝鲜半岛

评论

[清韓論_下载链接1](#)

书评

[清韓論_下载链接1](#)